

# NIPPO

## ニッポ電子タイムレコーダー

小型タイムレコーダー

# TIMEBOY ex4

## 取扱説明書



### 電源ONですぐ稼働

本機は電源ONですぐにご使用になれるよう、年・月・日・時・分があらかじめセットされています。

お客様の締日が20日であれば<タイムボーイNカード>をそのままご使用できます。詳しくは本書をお読みいただき、ご理解のうえ、ご使用ください。

# 株式会社テウJ・セブン

## ご採用にあたって

このたびは、ニッポー電子タイムレコーダー**タイムボーイ ex4** をご採用いただき誠にありがとうございました。

本機は「**タイムボーイN カード**」がご使用になれます。

詳細につきましてはこの説明書をご覧ください、よくご理解のうえ末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

## ご愛用者カードとWEB登録について

「ご愛用者カード」は、所定事項をご記入の上、当社までご返送ください。アフターサービスなどの資料とさせていただきます。

インターネットからの登録は、下記のアドレスです。

ホームページアドレス <http://www.techno7.co.jp/nippo/touroku/>

個人情報取り扱いについて

弊社はユーザー登録して頂いたお客様の個人情報は、顧客管理のため統計を取る以外で使用する事はありません。また、無断で社外に情報を提供する事はありません。

## 品質保証書とアフターサービスについて

「品質保証書」は、ご購入年月日・お買い上げ店名などの記入をご確認いただき、大切に保管するようお願いいたします。

保証期間はお買上日から「3年間」です。

万一故障が発生した場合は、15頁の「故障かなと思ったら」をご確認ください。

修理が必要な場合は、お買上げの販売店あるいは最寄りの弊社営業所へお持込みください。（持込修理）

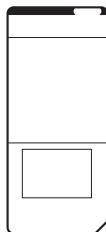
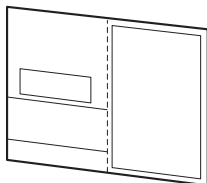
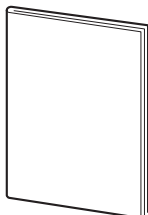
## 付属品をお確かめください

取り出したら、付属品をお確かめください。

取扱説明書（本書）  
ご愛用者カード  
品質保証書

タイムボーイN カード  
1枚

固定ネジ  
（壁取付用）2個



# 目次

---

---

<input type="checkbox"/>	安全にお使いいただくために .....	2
<input type="checkbox"/>	2 各部の名称とはたらき .....	3
<input type="checkbox"/>	3 電源の入れかた・印字方法 .....	4
<input type="checkbox"/>	4 印字例 .....	5
<input type="checkbox"/>	5 Q&A.....	6
	本機の簡単な質問とその答えです。	
<input type="checkbox"/>	6 時計の合わせかた.....	7
<input type="checkbox"/>	7 締日の変更 .....	8
<input type="checkbox"/>	8 日替時刻の変更 .....	9
<input type="checkbox"/>	9 出退切替時刻の変更.....	0
<input type="checkbox"/>	0 時刻表示の変更 .....	
<input type="checkbox"/>	印字設定の変更 .....	2
<input type="checkbox"/>	2 索引 用語とヒント.....	4
	この説明書に出てくる用語の解説です。	
	<メンテナンスなど>	
<input type="checkbox"/>	3 故障かなと思ったら.....	5
<input type="checkbox"/>	4 エラー表示 .....	5
<input type="checkbox"/>	5 壁への取付かた .....	6
<input type="checkbox"/>	6 リボンカセットの交換のしかた .....	6
<input type="checkbox"/>	7 リセットボタンと年月日の設定《危険》.....	7
<input type="checkbox"/>	8 設定内容の確認 .....	8

# 1 安全にお使いいただくために

## 警告



この機器の裏ぶた、カバー は外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電や火災のおそれがあります。



万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。そして販売会社あるいは最寄りの弊社営業所にご連絡ください。

万一、異物 金属片、水、液体 が機器内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売会社あるいは最寄りの弊社営業所にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。



表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。

## 注意



本機を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行なってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



プリンターヘッドは高温になりますので手を触れないでください。やけどのおそれがあります。

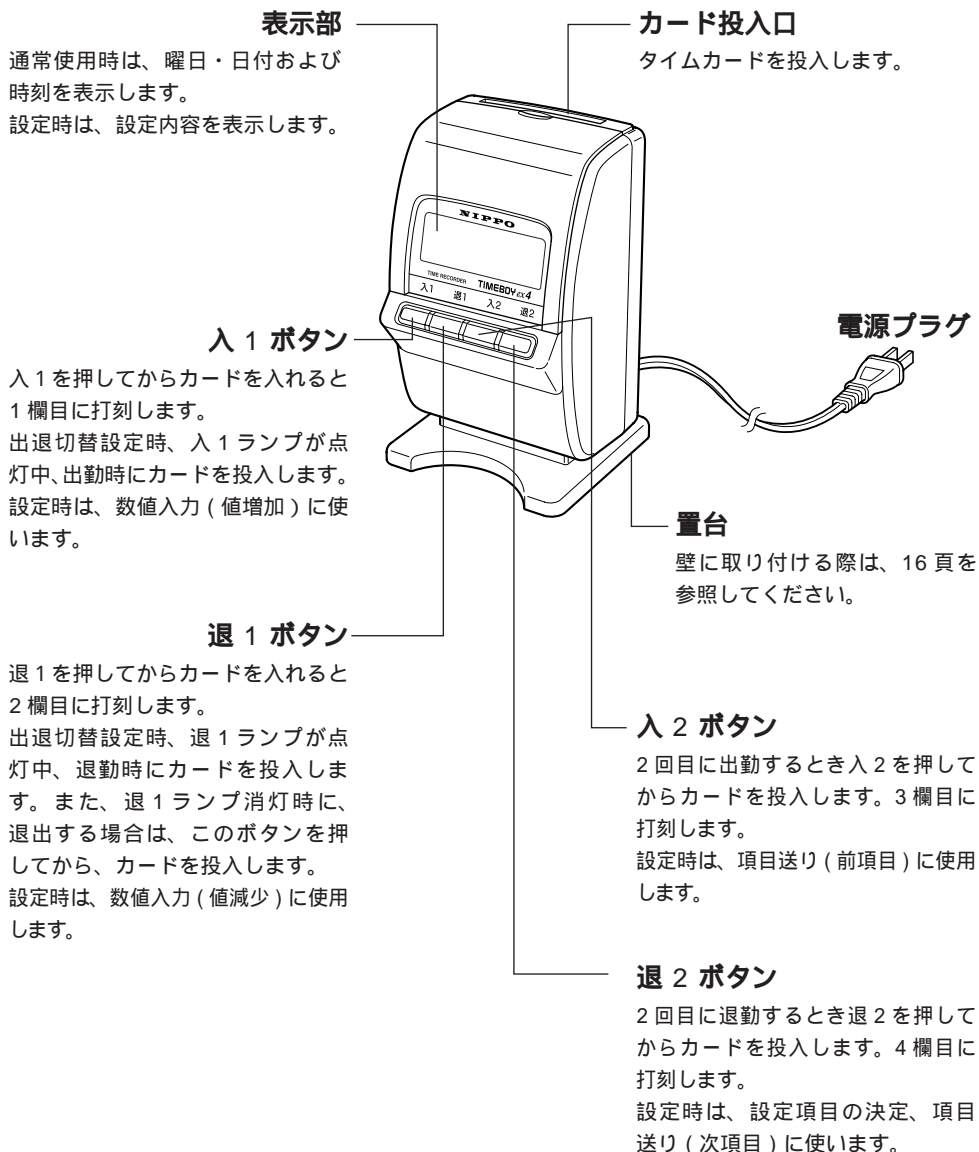
ぐらついた台の上や傾いた所 など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。この機器の上に 花瓶、植木鉢、コップ や水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となることがあります。

湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。

調理台や加湿器のそばなど 油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。

プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。(必ずプラグを持って抜いてください。)

## 2 各部の名称とはたらき

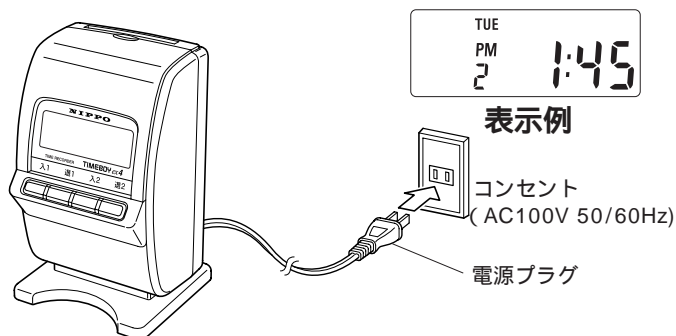


2

## 3 電源の入れかた・印字方法

本体後面からでている電源プラグを電源コンセント（AC100V 50/60Hz）に差し込みます。

表示部に日付・曜日・時刻が表示されることを確認してください。



本品は工場出荷時に年・月・日・時・分を合わせて出荷しています。

時計が合っているか確認してください。

→時計が合っていない場合は、「時計の合わせかた」(7頁)を参照して修正してください。

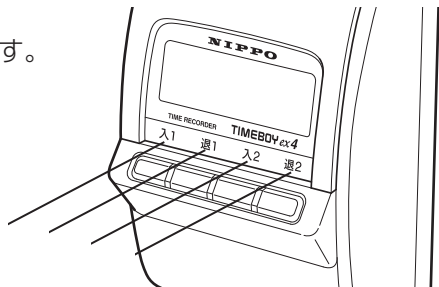
## 印字方法

1 回目の出勤打刻は入 1 ランプを確認してからカードを投入してください。  
退勤打刻は退 1 ボタンを押し退 1 ランプを確認してからカードを投入してください。

2 回目に出勤する時は入 2 ボタンを押し入 2 ランプを確認してからカードを投入してください。

2 回目に退勤する時は退 2 ボタンを押し退 2 ランプを確認してからカードを投入してください。

**ご注意** 日付は入 1 の打刻時のみ印字します。



# 4 印字例

## タイムボーイN カード使用の印字例

タイムボーイ  
N カードだよ!



後半					
No.	氏名				
_____年 月分					
	日	入	退	入	退
	日	IN	OUT		
	16月	8:46	11:25	15:21	19:15
	17火	9:02	12:02	12:54	21:35
	18水	12:51	22:12		
	19木	10:32	13:01	14:28	18:50
	20金	8:36	14:15	15:02	19:27
	21土	12:05	1:08		
	23月	8:48	14:15	15:02	19:27
	24火	8:16	16:13		
	25水	8:36	13:15	14:27	20:15
	26木	8:28	13:12	15:07	19:18
	27金	9:14	12:05	14:12	18:49
	29日	13:25	19:25		
	30月	8:35	12:12	14:27	19:37
_____年 月 日					
出勤日数					
遅刻					
早退					
	入 1 / 退 1 / 入 2 / 退 2 4 欄印字				
早出残業					
休日出勤	日	日			
深夜残業	回	日			
私用外出	回	日			
欠勤	日	休暇	日		

Nカード  
ニッポー タイムボーイ カード

曜日を印字

0:00 を超えた  
印字も可能

4

注意：タイムカードの印字段は必ず 31 日と 1 日の間は 1 段空白になります。

上記印字例は、下記設定で印字したものです。

アドレス番号	設定内容	
02	時刻設定	現在時刻
03	締日設定	月末締
04	日替設定	午前 3 時
05	出退切替設定	- - : - -
06	時計表示設定	12 時間表示
07	印字設定	曜日印字

タイムカードの前半/後半はあるの？

タイムカードには「前半」と「後半」があります。

締日の設定により前半/後半の印字面が替わりますのでご注意ください。

前半と後半を間違えるとエラーメッセージ (EC-C) が表示部に表示されますので、前半/後半を確認して再投入してください。

締日について？

1ヶ月分の給与を締める日を指します。詳しくは 14 頁を参照してください。

打ち忘れたら？

打ち忘れ修正機能はありません。時刻を戻して修正印字することは避けてください。

時刻を修正したいときは？

日常の時計の進みや遅れ程度の修正はできます。(7 頁参照)

時刻修正確認のため、第 1 打刻目はコロン (:) は印字しません (不正防止のため)。

印字方法は？

そのままタイムカードを投入してください。

ある程度タイムカードを差し込むと自動的に本機に引き込まれ印字されます。

印字が終わるとタイムカードは自動的に戻ります。

徹夜印字はできますか？

本機は徹夜 (日替時刻をまたぐ) 印字はできません。

停電したときは？

停電があっても設定内容は消えません。リチウム電池でバックアップしていますのでご安心ください。また、停電中も内部の時計は止まりませんので、本機は停電復帰後、時刻を自動補正いたします。ただし、停電中の操作や印字はできません。

退 1/ 入 2/ 退 2 ボタンの使い方は？

1 回目退勤するときは:「退 1」ボタンを押してからタイムカードを投入します。

1 回目退勤後、2 回目出勤するときは:「入 2」ボタンを押してからタイムカードを投入します。

2 回目出勤して、退勤するときは:「退 2」ボタンを押してからタイムカードを投入します。

出退切替時刻 (10 頁参照) が設定されている場合は？

- ・ **出勤したときは:** 切替時刻以前に出勤した場合は、そのままタイムカードを投入すると自動的に「入 1」の位置に打刻します。切替時刻以降に出勤する場合は、「入 1」ボタンを押してからタイムカードを投入します。
- ・ **退勤するときは:** 切替時刻以降に退勤した場合は、そのままタイムカードを投入すると自動的に「退 1」の位置に打刻します。切替時刻以前に退勤する場合は、「退 1」ボタンを押してからタイムカードを投入します。



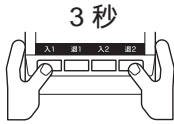

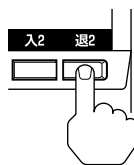
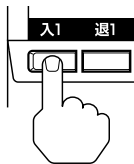
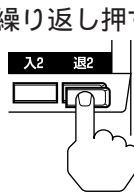

ボタンを押してカードを挿入しなかった場合、ボタンを押してから 15 秒後に「出退切替時刻を設定した時刻」に対応したランプが点灯します。



## 6 時計の合わせかた

ご使用中に時計の進みまたは遅れがあった場合、下記の操作を行います。

たとえば時刻午前 8:30 を午後 1:45 に合わせる場合

順序	操作	説明	表示部
1	<p>3 秒</p> 	<p>入 1 と退 2 のボタンを同時に 3 秒間押し続けます。</p> <p>年月日を表示後、時・分の画面に変わったら手をはなしてください。</p>	
2		<p>入 1 ボタンを押すと「時」が進みます。13時まで進めてください。戻すときは、退 1 ボタンを押します。時は 24 時間制 (00 ~ 23) で入力してください。</p> <p>(例) 午後 1:45 13:45</p>	
3		<p>合わせたら退 2 ボタンを 1 回押ししてください。</p> <p>入力しました。</p> <p>分の部分が点滅します。</p>	
4		<p>次に入 1 ボタンを押すと「分」が進みます。</p> <p>45分まで進めてください。</p>	
5	<p>繰り返し押す</p> 	<p>合わせたら通常画面に戻るまで退 2 ボタンを繰り返し押します。</p> <p>《通常画面に戻ります》</p>	

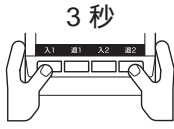

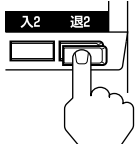

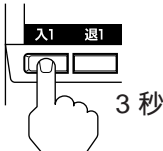

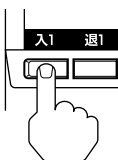
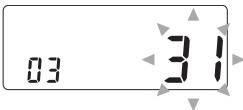
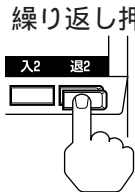
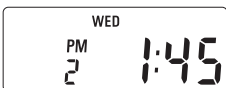
**ご参考** 00 秒スタート : 順序 5 で退 2 ボタンを 1 回押すと 00 秒スタートとなります。

**ご参考** 時刻修正確認印字: 時計を直した後の第一打刻は「:」が印字されません。

## 7 締日の変更

締日を変更する場合、下記の操作を行ないます。

### たとえば 20 日締を月末締に変える場合

順序	操作	説明	表示部
1	 <p>3 秒</p>	<p>入 1 と退 2 のボタンを同時に 3 秒間押し続けます。</p> <p>年月日を表示後、時・分の画面に変わったら手をはなしてください。</p>	
2	 <p>入2 退2</p>	<p>退 2 ボタンを 2 回押します。</p> <p>(時計の入力画面を飛ばします)</p>	
3	 <p>入1 退1</p> <p>3 秒</p>	<p>さらに入 1 ボタンを 3 秒間押し続けます。</p> <p>締日の入力画面に変わったら手をはなしてください。</p>	
4	 <p>入1 退1</p>	<p>入 1 ボタンを押すと「締日」が変わります。</p> <p>31 まで進めてください。</p> <p>(月末締は 31 と入力)</p>	
5	 <p>繰り返し押す</p> <p>入2 退2</p>	<p>合わせたら通常画面に戻るまで退 2 ボタンを繰り返し押します。</p> <p>《通常画面に戻ります》</p>	

ご参考

設定変更中に 3 分間以上無入力状態が続くと、通常画面に戻ります。また、「End」表示のときは、15 秒で通常画面に戻ります。再度順序 1 からやり直してください。

ご注意

締日を 29 日、30 日に設定した場合、月末締 (31 日) に設定されます。

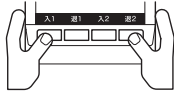


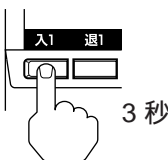

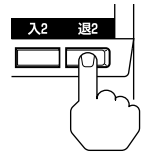
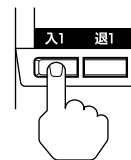


## 8 日替時刻の変更

日替時刻を変更する場合、下記の操作を行ないます。

本機は工場出荷時に 1 日の終了時刻が午前 3 時にセットされています。

日替時刻変更の必要がない場合、この操作は不要です。

### たとえば日替時刻を午前 5 時に変える場合

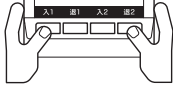
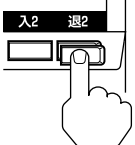

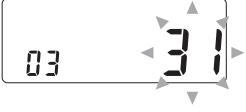
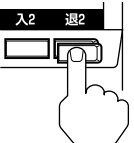
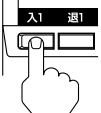
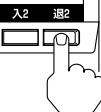


順序	操 作	説 明	表 示 部
1	3 秒 	入 1 と退 2 のボタンを同時に 3 秒間押し続けます。 年月日を表示後、時・分の画面に変わったら手をはなしてください。	
2		退 2 ボタンを 2 回押します。 (時計の入力画面を飛ばします)	
3	 3 秒	さらに入 1 ボタンを 3 秒間押し続けます。 締日の入力画面に変わったら手をはなしてください。	
4		退 2 ボタンを 1 回押します。 (日替時刻の入力画面に変わります)	
5		入 1 ボタンを押すと「時」が変わります。5 まで進めてください。	
6	繰り返し押し 	合わせたら通常画面に戻るまで退 2 ボタンを繰り返し押します。 《通常画面に戻ります》	

**ご注意** 日替時刻では、分の設定はできません。

## 9 出退切替時刻の変更

出勤欄（入 1）から退勤欄（退 1）への自動切替時刻を設定する場合、下記の操作を行います。

たとえば出退切替時刻を午後 2 時 30 分に設定する場合

順序	操作	説明	表示部
1	3 秒 	入 1 と退 2 のボタンを同時に 3 秒間押し続けます。 年月日を表示後、時・分の画面に変わったら手をはなしてください。	
2		退 2 ボタンを 2 回押します。 (時計の入力画面を飛ばします)	
3	 3 秒	さらに入 1 ボタンを 3 秒間押し続けます。 締日の入力画面に変わったら手をはなしてください。	
4		退 2 ボタンを 2 回押します。 (出退切替時刻の入力画面に変わります)	
5	 	入 1 ボタンを押すと「時」が変わります。入 1 ボタンで 12 に合わせたら退 2 ボタンを 1 回押します。	
		入 1 ボタンを押すと「分」が変わります。入 1 ボタンで 30 に合わせます。	
6	繰り返し押す 	合わせたら通常画面に戻るまで退 2 ボタンを繰り返し押します。 《通常画面に戻ります》	

9

ご参考


出勤欄（入 1）から退勤欄（退 1）への自動切替時刻を設定することによって印字を自動化できます。  
不要な場合は設定しなくてもそのまま「入 1」ボタンと「退 1」ボタンの操作でご使用になれます。（初期設定 - - : - - ）

# 10 時刻表示の変更

時刻表示を 12 時間表示または 24 時間表示に設定するには、下記の操作で行ないます。  
本機は、工場出荷時には 12 時間表示に設定されています。

たとえば 24 時間表示に設定する場合

10

順序	操作	説明	表示部
1	<p>3 秒</p> 	<p>入 1 と退 2 のボタンを同時に 3 秒間押し続けます。 年月日を表示後、時・分の画面に変わったら手をはなしてください。</p>	
2		<p>退 2 ボタンを 2 回押します。 (時計の入力画面を飛ばします)</p>	
3		<p>さらに入 1 ボタンを 3 秒間押し続けます。 締日の画面に変わったら手をはなしてください。</p>	
4		<p>End 表示になるまで退 2 ボタンを繰り返し押します。 (締日 / 日替時刻 / 出退切替時刻の入力画面を飛ばします)</p>	
5		<p>さらに入 1 ボタンを 3 秒間押し続けます。 時刻表示の入力画面に変わったら手をはなしてください。</p>	
6		<p>入 1 ボタンを押すと時刻表示が「24」に変わります。</p>	
7	<p>繰り返し押す</p> 	<p>合わせたら通常画面に戻るまで退 2 ボタンを繰り返し押します。 《通常画面に戻ります》</p>	

# 11 印字設定の変更

日にちの後ろに「曜日」または「日」を印字することができます。設定は下記の操作で行ないます。

本機は、工場出荷時には「曜日」印字に設定されています。

【曜日印字】

	日	入	退	入	退
	H		IN		OUT
5次	8 30	12 50	13 20	17 47	
6次	8 25	19 35			
7次	7 58	15 03	16 45	19 48	

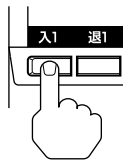

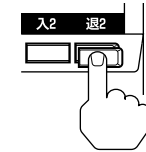

【日にち印字】

	日	入	退	入	退
	H		IN		OUT
5日	8 30	12 50	13 20	17 47	
6日	8 25	19 35			
7日	7 58	15 03	16 45	19 48	

たとえば日にち印字に設定する場合

順序	操作	説明	表示部
1	3秒 	入1と退2のボタンを同時に3秒間押し続けます。 年月日を表示後、時・分の画面に変わったら手をはなしてください。	
2		退2ボタンを2回押します。 (時計の入力画面を飛ばします)	
3	 3秒	さらに入1ボタンを3秒間押し続けます。 締日の画面に変わったら手をはなしてください。	
4		End表示になるまで退2ボタンを繰り返し押します。 (締日 / 日替時刻 / 出退切替時刻の入力画面を飛ばします)	
5	 3秒	さらに入1ボタンを3秒間押し続けます。 時刻表示の入力画面に変わったら手をはなしてください。	
6		退2ボタンを1回押します。 (印字設定の画面に変わります。)	

( 前頁より )

順序	操 作	説 明	表 示 部
7		入 1 ボタンを押すと印字設定が「 2 」 に変わります。 「 1 」: 曜日印字 「 2 」: 日にち印字	
8	繰り返し押す 	合わせたら通常画面に戻るまで週 2 ボタンを繰り返し押します。 《通常画面に戻ります》	

11

## 12 索引 用語とヒント

### End 表示

設定途中に表示されるメッセージで、通常設定が終了したことを意味しています。この状態で入 1 ボタンを 3 秒間押すと次の設定に進み、退 2 ボタンを押すと通常画面に戻ります。

また、この状態で 15 秒間何も操作しないと通常画面に戻ります。

### アドレス番号

設定操作のとき、表示部の左下に表示される番号で、この番号により現在の設定が何かを知ることができます。



#### アドレス番号

(例) 02 = 時分設定の番号 (参考 9 頁「設定早見表」)

### エラーコード

操作の間違いや機械にトラブルが発生したときに表示部に表示される英数字のことです。 15 頁参照

### 締日

会社でいう 1 ヶ月の最終日 (給与の締日) のことで、締日後の 1 日目から次の締日までを 1 ヶ月とします。初期設定は 20 日となっています。

### 初期値

リセットスイッチを押して機械がオールクリアされた状態の数値をいいます。

### タイムボーイN カード

本機専用のカードです。人数の制限はありませんが 20 人程度をご使用の目安としてください。

### 日替時刻

1 日の終りの時刻、通常は夜中の 0:00 ですが、当機は 3 時間後にずらして 3:00 にしてあります。

### 出退切替時刻

「入 1」から「退 1」への印字欄自動切替時刻のことです。



## 13 故障かなと思ったら

故障かなと思ったら、次の確認をしてください。

こんなとき	原因	処理
タイムカードが入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 停電中</li> <li>・ 設定変更の操作中</li> <li>・ カードの表裏を間違えて入れた</li> </ul>	回復するまで待つ 通常画面に戻す 正しい面を手前にしてカードを入れ直す 異物を取り除く
時計が合っていない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時計の進み / 遅れ</li> </ul>	時計を直す 7 頁 → 参照
印字段が違う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 締日設定の間違い</li> <li>・ 印字段ホームポジション未検出</li> </ul>	正しい締日に直す 8 頁 → 参照 調整が必要です 修理の手配をする
印字が薄い / 出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リボンカセットが外れている</li> <li>・ リボンカセットの寿命</li> </ul>	正しく装着する 16 頁 → 参照 リボンカセットを交換する 16 頁 → 参照
出勤と退勤で印字段がずれる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日替時刻が正しくない</li> </ul>	日替時刻を直す 9 頁 → 参照

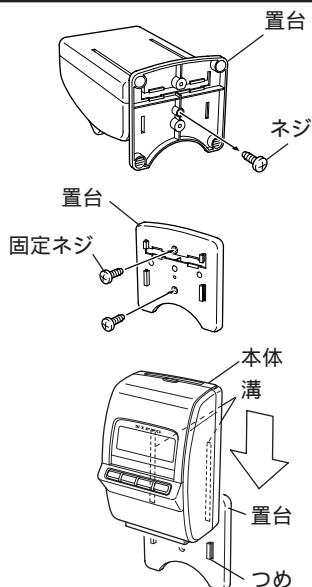
## 14 エラー表示

エラー発生時、表示部に以下の番号が表示されます。

表示番号を確認して、処理してください。

エラー表示	エラー表示	原因と処理
EC-F	フィードエラー ・ 印字位置までカードを引き込んだが、カードを検出できない	印字直前にカードを抜いたものと思われます。動作中はカードを抜かないください。 ▼ カードを入れ直してください。
EC-C	カードエラー ・ カード表裏を間違えた	カードの表裏を確認して再投入してください。
EC-2 EC-4 EC-6	カード詰まりエラー ・ 異物などが詰まっているとき	異物を取り除いてカードを入れ直してください。 ▼ エラー表示が何度か出る場合は、修理が必要です。
EC-P	プリンタートラブルエラー	機械のトラブルです。 ▼ 修理が必要です。
EC03	RAM エラー	CPU のトラブルです。 ▼ 修理が必要です。

## 15 壁への取付かた



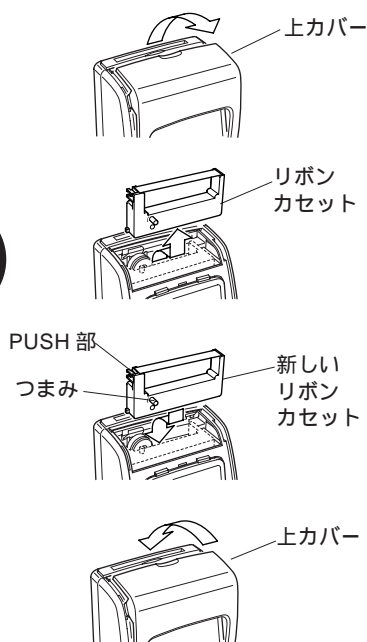
本体底面のネジをはずし置台を本体から取りはずします。

置台を付属の固定ネジ（壁取付用）で壁にしっかりと固定します。

**(注) ネジのはずれやすい壁（石膏ボード等）はさけてください。**

置台のつめを本体裏面の溝に合わせて、本体を最後までスライドさせ取り付けます。

## 16 リボンカセットの交換のしかた



上カバーをはずします。

リボンカセットを取り出します。

図の様に、リボンカセットの前方を手前に引き起してから、上へはずします。

新しいリボンカセットをセットします。

上から差し込み、前方へ倒してください。このとき、つまみを反時計方向に回して、リボンのたるみを直してください。


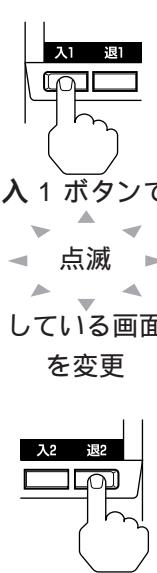





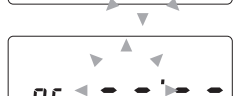
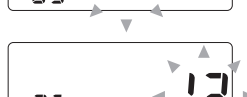
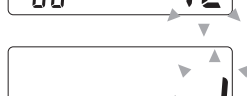
パチッと音がするまで PUSH 部を強く押します。

上カバーを取り付けます。

# 17 リセットボタンと年月日の設定《危険》

**ご注意：** リセットボタンを押すと設定されている内容（設定データ）が全てクリアされます。

本機は、工場出荷時に年・月・日を合わせて出荷しておりますので、通常この操作をする必要はありません。再入力する場合は、**年 / 月 / 日 / 時 / 分 / 締日 / 日替時刻 / 出退切替時刻 / 時刻表示 / 印字設定**の順で必要な項目を再入力してください。

順序	操作	説明	表示部
1	 <p>リセットボタン つまようじなど</p>	<p>上カバーを外し、表示部裏側の<b>リセットボタン</b>につまようじのような細い棒を差し込み、軽く押してください。 《設定画面に変わります》</p>	<p>設定内容が全てクリアされて「初期値」に変わります。 データは全て消えました。</p>
2	 <p>入1 ボタンで 点滅 している画面 を変更</p> <p>退2 ボタン で入力</p> <p>《繰り返す》</p>	<p>以下の順序で入力してください。</p> <p><b>【年】</b> 年は西暦で入力します。</p> <p><b>【月】 【日】</b> 今日の日付に合わせます。</p> <p><b>【時】 【分】</b> 入力は24時間制です。 (例) 午後 1:45 13:45</p> <p><b>【締日】</b> 締日を入力します。</p> <p><b>【日替時刻】</b> 日替時刻を入力します。</p> <p><b>【出退切替】</b> 出退切替時刻を入力します。</p> <p><b>【時刻表示】</b> 時刻表示を設定します。</p> <p><b>【印字設定】</b> 印字を設定します。</p> <p style="text-align: center;">：</p>	       

(次頁へ)



# 設定早見表

<タイムボーイNカード>		
アドレス項目	通常設定	リセット
	入 1+ 退 2 を 3 秒押す	リセットボタンを押す
01 年月日		
02 時分		
「END」	入 1 を 3 秒押す	
03 締日		
04 日替時刻		
05 出退切替時刻		
「END」	入 1 を 3 秒押す	
06 時刻表示		
07 印字設定		
「END」	終了	終了

年月日はリセットボタンを押した場合のみ入力可

は設定あり

は設定・表示なし

「END」は「退 2」を押すと通常表示になる

## 消耗品

消耗品は、お買い上げの販売店にてお求めください。

- ・タイムカード      タイムボーイN カード (100枚入 / 箱)
- ・リボンカセット      M-1 リボン

## 仕 様

- 電 源 : AC100V 50/60Hz  
消 費 電 力 : 定格 17W (通常待機時 2.4W 最大 17W)  
環 境 : 温度: - 5 ~ + 40  
          : 湿度: 20% ~ 80%RH(結露しないこと)  
時 計 機 能 : 水晶発振方式 平均月差 ± 15 秒 (25 )  
カ レ ン ダ ー : 万年カレンダー内蔵 (西暦 2099 年まで)  
表 示 : 液晶デジタル表示  
印 字 方 式 : インパクトドット方式  
リ ボ ン : 専用リボンカセット (M-1 黒 1 色)  
メ モ リ 保 持 : 出荷時より累計停電時間で約 3 年 (常温)  
サ イ ズ : 本体幅 130 × 奥行 126 × 高さ 220mm (置台含む)  
重 量 : 1.5kg  
推 奨 人 数 : 20 人

製造元 **株式会社テクノ・セブン**

販売元 **ニッポ株式会社**

〒110-0016  
東京都台東区台東 2-20-14 豊栄タイトー第二ビル TEL 03(5816)8461

東京営業所 ☎ 03(5816)6641      札幌営業所 ☎ 011(643)0622  
仙台営業所 ☎ 022(297)0121      名古屋営業所 ☎ 052(913)5155  
大阪営業所 ☎ 06(6745)8822      広島営業所 ☎ 082(292)3990  
福岡営業所 ☎ 092(589)5019

インターネットホームページ <http://www.techno7.co.jp/nippo/>

本機についてのお問合せ、修理などの際は、お買い上げいただいた販売会社もしくは、最寄りの弊社営業所までご連絡もしくはお持ち込みください。